

GLOBAL MIND

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

グローバルマインド

発行/(学)大阪国際学園企画広報部
〒570-8555守口市藤田町6-21-57
TEL.06(6902)0787(代)
FAX.06(6902)8961
Eメール koho@oiu.ac.jp
http://www.globalmind.jp/

CONTENTS

- 18年度卒業研究を紹介(3面)
- 幼稚園“D51バス”人気上々(5面)
- ひと 史上初の中学生Vリーガー、滝井高校へ
堀口夏実さん(8面)

大阪国際大学(OIU)枚方キャンパス TEL.072(858)1616(代)
守口キャンパス TEL.06(6902)0791(代)
大阪国際大学短期大学部(OIC) TEL.06(6902)0791(代)
大阪国際滝井高等学校(OIHT) TEL.06(6996)5691(代)
大阪国際大和田高等学校(OIOH) TEL.06(6904)1118(代)
中学校(OIOJ)
大阪国際大和田幼稚園(OIOK) TEL.06(6902)7329(代)

独白

大阪国際学園
理事長 奥田吾朗

「共存」

人間と地球は、果たして共存できるのだろうか。世界では、今こそ、地球の環境に関して、議論がなされ、経済至上主義に疑問符が投げかけられている。しかし、今も、ここ日本では、いたるところで必要以上の破壊が横行しているのではないだろうか。地球に住む生物の中で、人間以外は、必要以上の恵みを地球から摂取しない。ところが、現代の人間は、その欲望の求めるままに、生きるため以上の地球の資源を食い荒らしつづける。人間の欲望に歯止めがかかるとはあるのだろうか。もし、できない場合、当然のことだが、人類は、地球のすべてを破壊して、滅亡することは必至である。人間の叡智が、必要以上の豊かさのために科学技術の発展や開発に、発揮されるのではなく、私たちの心を熟成させてゆくことに大いに力を発揮して欲しいものである。

ところで、元来、日本人は、自然と共存してきた民族である。もう一度、日本人本来の姿を回顧し、私たちが、世界に人間の在りようを発信すべきではないだろうか。経済大国日本ではなく、優しさがあふれ出すような国であって欲しい。私たち教育機関の役割は、重要である。本学園もしっかりと学園の理念に立ち返り、地球規模で物事を考え、地球と共存する発想を持てる人間を輩出してゆきたいものである。

春の高校バレー 3度目の全国制覇!

— あきらめなかった選手たちに栄冠 —

「若さでアタック!春の高校バレー」第38回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会において、大阪国際滝井高校バレーボール部が見事優勝し、全国制覇を成し遂げた。13年ぶり3度目の快挙である。同大会は、各都道府県代表54チームがさいたまスーパーアリーナを舞台に3月19日からの7日間の熱戦を繰り広げた。

下馬評では滝井高はスター選手不在ながらまとまった実力チームとして優勝候補に挙げられていた。シード校として2回戦が初戦となり、対戦相手は4度の優勝実績を誇る古川学園、強豪相手に接戦の上2-1フルセットで3回戦進出、波に乗った滝井高は、パワー攻撃が身上の熊本信愛女学院を2-0のストレートで撃破、準々決勝では守備力で定評のある安田女子も2-0のストレートで破った。準決勝は昨年のインターハイ決勝戦で破れた鹿屋中央が対戦相手、守備を持ち味とする両校だけにボールを落とさない方が勝つとの予想通りの展開で、接戦の上2セット続けて落とし先に王手をかけられた。23-25、24-26といずれもフルカウントまで粘った惜敗だけにショックは大きく、応援にかけつけた保護者、生徒や教職員、テレビで応援する誰の目にも敗戦ムードが漂い始めていた。あきらめていなかったのは、当の選手たち、相手のウィークポイントを見出していた。速攻が有効だ。滝井高バレーが目指していた「選手自ら考えるバレー」の本領発揮。気おくれするどころか、自信にあふれた選手たちの意外なしたたかさこそ、監督も頼もしさを感じたこと。監督の「捕まるまでやれ」の指示に、熊谷からの高速トスをト部がセンターから早いクイックを決める。熊谷・ト部コンビの誕生だ。3セット目以降、鹿屋中央はこの攻撃をとめることができなかつた。その後、25-22、25-19、15-12と3セットを連取、感動の逆転劇で決勝に駒を進めた。決勝での

対戦相手は、今大会すべての試合をストレート勝ちしてきた強豪、東九州龍谷、昨年度の優勝校だ。決勝の異様な雰囲気は圧倒されたのか、途中でペースを崩し1セット目を20-25で落とす。前日の逆転劇を目的の当たりになっている大応援団は、「いけいけ、国際」。落ち込むことなく青いメガホンを叩いて熱い声援を送った。マスケットキャラクターのグローブも応援ダンスを熱演、「選手たちに熱い思いが届くよう一生懸命に踊った」と着ぐるみを着ていた卒業生の金井さん。2セット、3セットを25-17、25-19と勢いで連取、王手をかけた4セット目、監督は、選手たちに姉のように慕っていた丹生谷コナチがこの試合で退任することを伝えた。「奮い立ってほしい」と思い、ここの番で使ったという監督の秘策は効果てきめん、25-16とすがる東九州龍谷を突き放した。その瞬間、選手たちはため込んでいた勝利の喜びを爆発させていた。13年ぶり3度目の全国制覇達成!おめでとう。そして感動をありがとう。



決勝戦は強豪・東九州龍谷と熱い戦いを繰り広げた。



総監督	河本昭義	伊東	弓貴	1年
監督	才崎哲次	中道	真智子	1年
コーチ	丹生谷智里	島崎	いずみ	2年
主将	下敷領 ゆう子	西	喜子	2年
	熊谷 桜子	重	朋也	2年
	小川 幸子	宮原	沙也加	1年
	東谷 幸子	マネージャー	さやか	1年
	内藤 みなみ	宇田	弥生	2年
	ト部 里菜			



みんなの力で手に入れた全国制覇バンザイ!!

新食堂がオープン!

洒落た室内に満足な学生たち

完成が待ち望まれていた洒落た食堂棟が4月にオープンした。建物は3階建て(座席数1階205席、2階260席、3階160席)で、南面は全面ガラスを施し、黒の遮光カーテンで室内の明るさを抑え目に全階とも落ち着いた雰囲気を出している。取扱いメニューを階によって変えているのもアイデアのひとつだ。1階は井、和麺コーナー、2階はランチ、中華麺コーナー、3階はカレー、パスタコーナーといった具合、3階にはオープンテラスがあり、日差しを浴びて友だちと会食するのも一興。価格帯も200~500円までで、もちろん学生会加入の学生は学生証を食券機に挿入するだけで割引でチケットが購入できるのも嬉しいサービスだ。「計画を



もっと親しめる食堂にするため愛称を現在検討中。

地元で優勝を報告

4月5日、守口文化センター前のカナデアンスクエア広場で、春高バレーの優勝を報告した。吹奏楽部の演奏で入場、校長、監督が、地元のみなさんの声援にお礼を申し述べ、優勝したことを報告、保護者会や京阪百貨店、守口ロイヤルパインズから花束が贈られた。



地元の人々に感謝を込めて、優勝を報告するバレー部

間、選手たちはため込んでいた勝利の喜びを爆発させていた。13年ぶり3度目の全国制覇達成!おめでとう。そして感動をありがとう。

その後、バレーボール部員たちは、守口市長に優勝を報告するため守口市役所に表敬訪問を行った。4月9日には春高バレー主催の産経新聞社へ、4月17日には大阪府知事に優勝報告するため表敬訪問を行い、大いに歓迎された。

ヘッドラインニュース

Table with 2 columns: Date/Event and Details. Includes news items from 2006 (平成18年) and 2007 (平成19年) regarding school activities, sports, and academic events.

「行事速報」好評です！

大和田中学のホームページは、教育方針や職員・施設の紹介などの受験生に向けた情報の掲載はもとより、在校生や卒業生・その家族の方など、

より多くの方々に楽しんで閲覧していただけるように、常に新鮮で、使いやすい・見やすいホームページとなるよう心がけています。



特に各種学校行事やクラブ活動などの様子は、最新の情報を発信情報 使い易く、見易い

発信できるような努めており、結果やコンクールでの成績などは情報が入り次第ホームページに掲載しています。またトップページも行事などに連動して更新しており、その時一番知っていただきたい情報へ、すぐにアクセスしてもらえよう工夫しています。

学校行事では担当の先生方にデジタルカメラで生徒たちのいきいきとした活動風景を撮影してもらい、その都度アップしています。中でも林間学舎やスキー実習などの宿泊行事では、現地で撮影した写真を現地でアップしていき、「行事速報」を実施しており、本来ならば生徒が帰宅するまで、どのように経過しているか分からない宿泊行事の様子が、リアルタイムに閲覧できるため、保護者の方々に大変好評で感謝のメールなども

直言

教育畑でない私が、このコラムに執筆することになったのは、理由があります。それは昨年6月10月に、この大学のインターン制度で経営情報学科18人の学生と出会ったことに始まります。彼らは、世界の国旗と言葉を組み合わせた、学習カードゲームの遊び方を一緒に考え、小学校で児童を遊ばせ、最後は今年(8.25)9.2)大阪で開催される世界陸上協賛のゲームイベントを取り仕切ってくれました。

最初は多少戸惑いがあったものの、最後は、自分たちでどんな考え、ディレクションしだしました。イベントの現場では、机上のプラン通りに進行できなかったこともありますが、けれど、彼らが自分たちの仕事として、120人の



ライフワークス株式会社 代表取締役 山本 忍

子供たちと、その親たちを3時間ほど楽しませたことは、事実なんです。大学での知識がこの現場でどう生かされたかは分かりませんが、現場の恐ろしさ、楽しさ、大切さを身を持って知ったのは彼らの財産です。昨秋、ある企業の勉強会で、携

帯電話の中国市場で日本企業が惨敗した」との話を聞きまして。日本では、多機能用途サービスが受けている携帯電話も、中国では安い、軽い、簡単なものが主流で、それにいち早く対応した、ノキア(北欧)やサムスン(韓国)といった外国企業が、市場を席巻してい

ます。日本の一流企業といえども、中国の生活実情を把握しきれていなかったこと、そして、技術国日本に自信を持ちすぎたこと、など、敗因はいろいろ考えられます。しかし、最大の原因は、「消費者を忘れたのではないかと」と私は思うのです。

今こそ私たちの意識改革を！

弊社は、商品の販促企画・制作会社です。具体的には、商品をどういう方法で、消費者に効果的にアピールするかを考え、パンフレット制作や、マスコミに売り込みます。ビジネスなので、依頼があれば大抵受け付けますが、消費者不在的なものは、やりわりお断りして

また、生徒たちも帰宅してからホームページの写真をすぐにみる事ができるので、積極的にカメラに写りたがる生徒が増加してきました。海外研修においても、付き添いの先生方の協力で、国内とはほぼ同様に速報をお届けできるシステムを整えてきました。

大和田中学校 塩谷 宗広 (敬称略)

留学・研修レポート

未来の扉はここに開く “日中交流”の懸け橋に...

大阪国際大学経営情報学部 3年次生 王 中來



留学生別科の授業「伝統文化研究」で、三味線をひく王さん

去年の春、桜が爛漫な時期に私は日本の土を踏みました。異国に着いたばかりの頃、物事に対し沢山の不安を持っていました。しかし、大阪国際大学国際交流センターの人たちから温かいサポートを受け、その不安はすぐ解消されました。

別科の学習生活は毎日違う楽しさがあり、多くの国から来られる留学生とも日本語で交流し学び合いながら親しくなれました。日本語の他にも伝統文化の授業を通して、日本特有の文化を知る事ができました。

「中日友好の星」この夢を実現させるため、私は日本への留学を決意しました。戦争により、その時代を経験していない者まで悪い印象を残しています。日本にも中国にも素晴らしい文化があります。それを知らずに偏見だけで国を見てしまう事は凄く悲しいことです。だから、皆がその事に気づけるように私は日中交流の懸け橋になりたいのです。

これからの生活でより多くの経験、そして視野を広げたい。明確な目的と意識があれば、この留学で得る事は無限にあると思います。

「目標と意志があるところに道は開ける」この言葉を自分に言い聞かせ、未来の輝かしい夢に向かい努力しようと思います。(中華人民共和国出身、本学留学生別科から編入)

中国語との出会いに感謝 その知識、経験を生かしたい

大阪国際大学人間科学部 国際コミュニケーション学科3年次生 大湾 しのぶ

私が中国語に出会ってもうすぐ3年になると思っています。中国語は今でさえ私の欠かせない重要なものになっていますが、始めたきっかけは友達が始めるから私も、という安易なものでした。中国語インテンシブコースに入った私は準備期間を合わせての1年半、最終目標中国語検定3級取得を目指し、いちから勉強を始めました。恩師である黄志軍先生、そしてネイティブの先生らが丁寧かつ分かりやすく教えてくださったおかげで、みごとその目標を達成することができました。

日本での勉強を終え、更なるレベルアップを目指し私は中国・東北大学へと1年間の語学留学を行いました。そこでは日本での優しい授業とはまったく違う、現実の厳しい世界が待っていました。1年半勉強したとは言ったものの、その程度では通用するわけもなく、授業についていくのが精一杯の状況が続きました。

勉強しても成果がでないでいた最初の半年は、何で自分はここにいるのだろうか?と苦悩する日々が続いていましたが、向こうでの生活にもだいに慣れて、友達ができて、彼らと会話をすることでやがて笑いが生まれ、お互いを理解し通じ合えた時、今までの悩みが嘘のように消えていきました。

それからは完全に中国語に魅せられ、語学を勉強することのすばらしさを知り、そして出会えたことに感謝しています。それに合わせて、漢語水平考試(HSK)8級取得という成果も収めることができました。

帰国した今、私は将来これらの知識・経験が生かせる場で活躍できればいいと考えています。

そして最後に両親・友人をはじめこの留学中お世話になった、すべての方々に感謝の意を表するとともに、そんな方たちへ恩返しができるようこれからもより一層努力しつづけていきたいと思っています。

(2005年9月から2006年7月まで奥田政三教育・研究基金により協定校・東北大学(中国遼寧省瀋陽市)へ交換留学)

卒業研究「学びの成果」

18年度 大学院と大学各学部生

18年度卒業研究が大学院各研究科、大学各学部学科で提出された。膨大な資料と格闘し、締め切り直前まで書き直し、発表会に向けてはプレゼンテーションの特訓、そして発表では教員らの厳しい質問に回答するなど、苦勞のたえない卒業研究だが、学生たちは「本当にいい経験になった! 大学生活の記念になった!」と誰もが言う。今回も数多い力作の中から一部を紹介する。(敬称略)

大学院経営情報学研究科

周 湘 (指導教員 韓 尚秀)
「DEAによるビジネスゲームの経営効率分析」(An Efficiency Analysis by DEA on Business Game)



国際大の「ビジネスゲーム」に参加した時に、経営戦略の意思決定の難しさを実感した周さんは、財務指標の分析を中心とする従来の企業の経営分析の欠点を考慮し、新たな分析手法であるDEA(Data Envelopment Analysis)を用いた経営分析の有効性を検証した。

具体的には、DEAを用い、家庭電化製品業界の10社を対象として、異なる単位の投入・産出項目を設定。多次元尺度から各社に相対的な評価を与え、明確な改善案を提示するとともに、統計分析の結果からDEAによる評価結果は有効であることが証明できた。これらにより、従来の分析手法における4つの問題点を解決。DEAは経営分析もしくは財務指標分析における応用の適性ありと証明した。

「投入・産出項目を選ぶ際に、それぞれ意味があるか、且つ相関関係があるかを厳しく調べ、その選ぶ難しさのため、多くの時間がかかりました。これらから有意な項目を選択する方法を議論したいと思えます」と、苦勞を振り返る。「DEAの新たな応用および

察の対応、ネット社会に潜む危険性など、犯罪被害者を取り巻く人権状況の変化を多面的に総括している。

「これまで、あまり議論されていなかった事柄だったので、少ない文献の中から、正しいと思える答えを導き出すのに苦勞しました。でも書き上げられてよかったと思います」と、約10年間抱き続けた思いを論文にまとめあげた感想を述べ、「常に變動している現代社会において、少年犯罪の凶悪化および低年齢化の問題は、今後増していく可能性がります。明日には、自分が事件の当事者になってしまう可能性も十分ありえるのです。本論文が、これまで犯罪被害者や少年事件に対しての興味も湧かなかった人たちが、被害者の立場に立つて考えてみることになれたら、人々にそうした意識を変えてもらう一助になれば光栄です」と結んだ。

山岡 直也 (指導教員 大矢 吉之)
「少年事件報道と被害者の人権」
1997年神戸で連続児童殺傷事件が起ったとき、当時中学生だった山岡さんは、加害少年と被害者に対する報道のなさに、なぜ被害者だけがマスコミ報道にさらされ、プライバシーが犠牲にされなければならないのか、と、そのアンバランスに大きな疑問を感じた。その強い思いを胸に大学院へ進学し、今回の修士論文にまとめた。内容は、わが国における少年犯罪の凶悪化や改正少年法にみる厳罰化の流れを背景に、少年法の精神とマスコミ報道の現状(少年法61条(実名・推知報道の禁止))をめぐり、アメリカの少年事件報道などを検証している。さらに、被害者の人権論という新たな領域に論及し、その世界的な潮流を展望するなど、国際政経専攻にふさわしい内容となっている。



菊地 武実 (指導教員 矢島 彰)
「大阪弁のイントネーションは手話表現が可能か?」



本学で初めて聾者として学んだ菊地さんは、秋田県出身で、大学進学のために大阪にやってきました。手話にも地方によって方言があるが、これまで、大阪弁のイントネーションは手話では表現されていないという。そこで、大阪独自の音である大阪弁の手話表現開発を目指した。具体的には、「好きやねん」「ちやちやう」「なんでやねん」など15の単語を選び、イントネーションの波形を明らかにし、実用性のあるオリジナル手話表現を提案した。自身が聾者で音声を聞き取れないため、関西市民から集めたアンケートをもとにイントネーションをグラフ化して把握し、分析につなげた。「大阪弁は、荒っぽくて速くて乱暴というイメージがあった

が、未文字が下がっていくのが多くて、滑らかで柔らかな感じなのが分かってきた」と菊地さん。

菊地さんの開発したオリジナル手話は、(1)指文字の追加 (2)口形を同時に使用 (3)イントネーションのグラフの形を手話の動きに加える (4)動きの強さと速さを表現するという4つの工夫がなされており、かつ全く違う手話を作るのではなく、公式ルールや慣例に沿うことにより、将来的な実用性を念頭に置いている。

研究をまとめ終えた菊地さんは、「日本語は言語として認められているが、聾者の世界では手話が言語として認められていない。北欧では手話は言語として認められているので、日本でも認められるように運動したい」と語ってくれた。

登島 隆之 (指導教員 大矢吉之)
「堆積の流れ」と「荒廃化」——デカルト、ルソー、ハイエク、パークの考察——

「哲学・思想という分野において日本では、嘘や誤りがまかり通っているのが現状です。このような日本の哲学・思想分野に対して、タイトルにある「堆積の流れ」と「荒廃化」という概念を使って、西欧近代哲学に対する誤りを正す、その一助となることを願って筆を執りました」と言う登島さん。



「日本における現状と、あるべき方向性について、サブタイトルにある4人の哲学者・思想家に絞って考察した。論文要旨で、「日本が「荒廃化」に転じてしまっているのは、明治期に「堆積の流れ」として融合した「荒廃化」を旨とするルソーを筆頭とする思想群と融合してしまつたという失敗を犯した

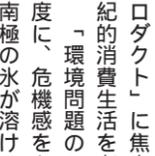
ま、現在に至つたからである。このような現状であるからこそ、デカルト、ルソーの思想を正確に解剖し、あばき出す必要がある。そして、それらと対峙するハイエク、パークの思想を「荒廃化」に対するワクチンとして使用できるように、その成分を明らかにする一助として考察した」と述べている。

「以前から『抄録』をまとめたのですが、何よりも、圧倒的に時間が足りず、4人に絞り込まざるを得なかった」という登島さんは、今回の論文につながるテーマで、土光杯全日本学生弁論大会で2年連続本大会出場を果たしており、その考察の力量は折り紙つき。

卒業後は、大阪国際大学大学院総合社会科学部研究科に進学する。人間科学部心理コミュニケーション学科

稲嶺 あかね (指導教員 木曾利之)
「生活の向上を目指すエコ・プロダクト」

稲嶺さんは、深刻化する環境問題への取り組み方として、注目され、期待されている「エコ・プロダクト」に焦点をあて、21世紀の消費生活を考察した。「環境問題の二要素を見る度に、危機感をあおられますが、南極の氷が溶けるとか、オゾン層の破壊とか、そのスケールの大きさにあまり実感が湧きませんでした。また、エコロジとして呼ばれているのは、節電や節水など、私たちの生活に我慢を強いられるばかり。それでは、長続きしないのでは、と感じていたところに、ある雑誌で「エコ・プロダクト」特集を偶然見つけ、興味を持ちました。エコ・プロダクトは、地球環境に配慮され、なおかつ現代の目的の肥えの時の雑誌の見出しは「楽しくなければエコじゃない」というもので、新しい取り組み方として強く惹かれました」と、きつ



「哲学・思想という分野において日本では、嘘や誤りがまかり通っているのが現状です。このような日本の哲学・思想分野に対して、タイトルにある「堆積の流れ」と「荒廃化」という概念を使って、西欧近代哲学に対する誤りを正す、その一助となることを願って筆を執りました」と言う登島さん。

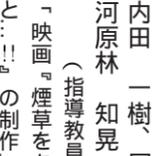
かけを語る。「エコ・プロダクト」のみを取り扱った文献が意外と少なく苦勞しました。この拙い卒業研究でも、何かを感じ、エコロジに興味を抱いて頂ければ幸いです」と振り返る。

卒業後は、介護会社に就職。「卒業研究を通して学んだ千里の道も一歩から」という言葉を胸に頑張りたいと思います。人間科学部国際コミュニケーション学科

橋本 宗一郎 (指導教員 佐島 隆)
「Camino de Santiagoの巡礼者の研究」巡礼者の動機・心の動きを中心にして

スペイン北西部の都市 Santiago de Compostelaを聖地とするキリスト教の巡礼ルート「Camino de Santiago」の巡礼者の研究を行った。スペインに魅せられるきっかけは、第二外国語でスペイン語を学んだこと。3年次にスペインに渡り、実際にこの巡礼ルートを歩き、出会った巡礼者に聞

稲嶺さんは、深刻化する環境問題への取り組み方として、注目され、期待されている「エコ・プロダクト」に焦点をあて、21世紀の消費生活を考察した。「環境問題の二要素を見る度に、危機感をあおられますが、南極の氷が溶けるとか、オゾン層の破壊とか、そのスケールの大きさにあまり実感が湧きませんでした。また、エコロジとして呼ばれているのは、節電や節水など、私たちの生活に我慢を強いられるばかり。それでは、長続きしないのでは、と感じていたところに、ある雑誌で「エコ・プロダクト」特集を偶然見つけ、興味を持ちました。エコ・プロダクトは、地球環境に配慮され、なおかつ現代の目的の肥えの時の雑誌の見出しは「楽しくなければエコじゃない」というもので、新しい取り組み方として強く惹かれました」と、きつ



「哲学・思想という分野において日本では、嘘や誤りがまかり通っているのが現状です。このような日本の哲学・思想分野に対して、タイトルにある「堆積の流れ」と「荒廃化」という概念を使って、西欧近代哲学に対する誤りを正す、その一助となることを願って筆を執りました」と言う登島さん。

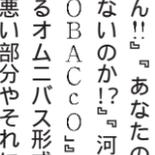
いた話、文献研究などから、巡礼の動機、それがどのように行われ巡礼者の心の動きがどのようになるのかなどを明らかにした。巡礼中には、日記をつけ、内観的に自己の心の動きを記述し、それを資料として分析もした。

「様々な人々が、同じ目的地に向かい、進んでいくという Camino de Santiagoに大変興味を持ちました。そして各人の動機や目的を達成することができ Camino de Santiagoの偉大さを知りました。毎日歩き続けることがしんどかったですね。多い日には50km近くも歩きました。話をきく中で、巡礼は信仰や贖罪の目的だけではなく、多くの歴史・文化遺産を訪れる観光に近いことや、精神や身体を鍛える修行、ストレス解消などの癒しなど様々な目的で行われていることが、見てとれました」と語る。

帰国して、スペイン語技能検定3級にも合格している橋本さん、大学を卒業後は、スペインの大学院進学を目指している。

内田 一樹、尾谷 真也、河原林 知晃 (指導教員 福田真規夫)
「映画『煙草をうまくみていると...!!』の制作」

煙草のマナー違反を少なくするため、啓蒙用の短編映画を制作した3人。「周りとは違った卒業研究を行ったかったというのが、この研究の始まりでした。所属する人間健康科学科に所属したテーマで、かつ映画での発表は、インパクトがあり、理解しやすい。また、ずっと残る物を作りたい。映画は、『歩きタバコは危険!!』。空き缶を灰皿代わりに



「哲学・思想という分野において日本では、嘘や誤りがまかり通っているのが現状です。このような日本の哲学・思想分野に対して、タイトルにある「堆積の流れ」と「荒廃化」という概念を使って、西欧近代哲学に対する誤りを正す、その一助となることを願って筆を執りました」と言う登島さん。

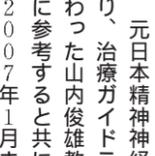
輩がいるとつれいす」と述べ、大学時代に友人と力をあわせて形あるものを残せたことは、貴重な財産となるに違いない。人間科学部スポーツ行動学科

布谷 明美 (指導教員 谷口正子)
「性同一性障害」基礎的・医学的追及と社会的法整備」

このテーマを選んだ理由を、「近年、多くのメディアを通して、性同一性障害」という言葉を耳にする機会が多くなりましたが、同時に差別や偏見の目が見えなくなりつつあります。私自身、差別や偏見をしていないか?と問われると100%していないと答えることができませんでした。しかし、それは、性同一性障害について知らない、知ろうとしない、というところではないだろうか?と想ったのです。生物学的性別と心理学的性別の不一致はなぜ起るのか?そして社会と性同一性障害の関わり、位置づけについて知りたいと思いいこのテーマを選びました」と述べる布谷さん。

元日本精神神経学会会長であり、治療ガイドライン作成に携わった山内俊雄教授の著書を中心に参考すると共に、1985〜2007年1月までの22年間の新聞記事を収集し、様々な面において時代と共に変化する社会との関わりを調査した。論文には、多くの記事から数件をピックアップし、掲載されている。「卒業研究を通して、法律や歴史、そして社会との関わり(例えば就職や教育面など)について深く知ることができ、性同一性障害について少しは理解できたのではないかと思っています。当事者の気持ちを100%理解することは難しいと思います。しかし理解しようとしたということが大切なのだと分かりました。今後も性同一性障害への理解を深めていきたいと思っています」と語る。

稲嶺さんは、深刻化する環境問題への取り組み方として、注目され、期待されている「エコ・プロダクト」に焦点をあて、21世紀の消費生活を考察した。「環境問題の二要素を見る度に、危機感をあおられますが、南極の氷が溶けるとか、オゾン層の破壊とか、そのスケールの大きさにあまり実感が湧きませんでした。また、エコロジとして呼ばれているのは、節電や節水など、私たちの生活に我慢を強いられるばかり。それでは、長続きしないのでは、と感じていたところに、ある雑誌で「エコ・プロダクト」特集を偶然見つけ、興味を持ちました。エコ・プロダクトは、地球環境に配慮され、なおかつ現代の目的の肥えの時の雑誌の見出しは「楽しくなければエコじゃない」というもので、新しい取り組み方として強く惹かれました」と、きつ



「哲学・思想という分野において日本では、嘘や誤りがまかり通っているのが現状です。このような日本の哲学・思想分野に対して、タイトルにある「堆積の流れ」と「荒廃化」という概念を使って、西欧近代哲学に対する誤りを正す、その一助となることを願って筆を執りました」と言う登島さん。

稲嶺さんは、深刻化する環境問題への取り組み方として、注目され、期待されている「エコ・プロダクト」に焦点をあて、21世紀の消費生活を考察した。「環境問題の二要素を見る度に、危機感をあおられますが、南極の氷が溶けるとか、オゾン層の破壊とか、そのスケールの大きさにあまり実感が湧きませんでした。また、エコロジとして呼ばれているのは、節電や節水など、私たちの生活に我慢を強いられるばかり。それでは、長続きしないのでは、と感じていたところに、ある雑誌で「エコ・プロダクト」特集を偶然見つけ、興味を持ちました。エコ・プロダクトは、地球環境に配慮され、なおかつ現代の目的の肥えの時の雑誌の見出しは「楽しくなければエコじゃない」というもので、新しい取り組み方として強く惹かれました」と、きつ

男女共学になって6年目を迎えた大和田高校。このソフトテニス部も男子に人気のクラブで、男子30人、女子20人が、元気に声を出しながら練習に励んでいます。

「みんな仲がよく、技術面の研究にも熱心で、ソフトテニス

クラブ活動 訪問

が大好きな生徒たちが集まっています。練習は平日の放課後と土日の朝から、試合前は、平日も朝練をします。特に男子の練習量は、他の学校に負けない自信があります」と、戸谷早苗顧問。



試合を控え、練習にも力が入るソフトテニス部

好評だった「ラグビークリニック」 人工芝・施設アピール

この1月には、春季大会の団体戦で、男女そろってリーグ1位となり波に乗っている様子。「男子は、クラブ発足3年目で大阪ベスト16入りし、これからもっと期待できそうです。また、女子は過去に近畿大会出場

私達の大学時代の先輩が、ラグビー普及のための特定非営利活動法人「大阪ラグビーネットワーク」を立ち上げ、人工芝を所有している本学に普及活動の開催場所としての依頼があったため、本学で日程調整及びラグビー教室の内容を企画しました。



「ラグビークリニック」で、ハツラツプレー

当日は最高気温22度と3月上旬とは思えない初夏の陽気、熱中症にかからないかと心配したくらいでした。大阪から7チーム、京都から1チーム、計8チームのラグビースクールの小学6年生120人が参加。ラグビー教室を行った後、トーナメント形式で試合を行いました。ラグビー教室では、各チームに本学の部員を指導、サポート

5回の歴史があり、1人1人がクラブ員であるという誇りを保持しています」とのことです。卒業後も先輩たちが、試合や練習を見に来てくれるのも、クラブに

ソフトテニス部 大阪国際大和田高校

大会戦 男女仲良くリーグ1位 部員50人 誇り持ち練習に励む

対する誇りの表れでしょう。進学校としての実績を築いてきた大和田高校では、クラブ活動も「文武両道」がモットー。「メンタル面が大きなスポーツだけに、自己のコントロール

なりました。今後も第2回、第3回と回を重ねていきたいと考えています。

(大阪国際大学ラグビー部 監督 馬場 満)

初の全日本選手権で 強豪相手に惜くも涙

「全日本選手権大会出場」を目標に掲げ鋭い練習を続けてきた大学・短大の女子ラグロスを、悲願の全日本出場を果たした。

昨年11月18日、関西学生ラグロスリーグ戦で、初のファイナルスリーグ戦で、初のファイナル



前進だ!と、気合いを入れる部員たち

今回のクリニックは、天候に恵まれ、大きな怪我もなく無事終了。スクールのみなならず、指導者や保護者の方に本学の素晴らしい施設をアピールすることとが出来、大変有意義なもの

が試合の時とても大切ですよ」と戸谷顧問は話し、リードされても気持ちをすくりに切り替え、本番で力を発揮できるようにトレーニングすることは、試合だけでなく、受験など将来にも必ず役に立つと

「男子は、絆を深め、勝利の歴史を、女子は、人格を磨

き可能性への挑戦を、胸に、近畿大会出場をめざしてがんばっています。コートで生き生きとボールを追う生徒たちを、応援よろしくお願いします!

盤、残り2分で同点のゴール。さらにラスト8秒で逆転のゴールを決めた。7-6で勝利を手にした瞬間、部員たちは、涙なみだで抱き合い、会場は興奮の渦に包まれた。

これにより、創部以来初めての全日本選手権出場の切符を手にした。

全日本選手権は、12月9日、舞洲運動広場球技場で行われた

本学は、社会人1位のMISTRALと対戦。結果は、6-18で敗退となったが、強豪相手に攻防を繰り返して健闘した。

(別途記事掲載は省略)

大学・短大

軟式野球部

・11/29 第23回西日本大学選手権大会 ベスト4▽阿川健史(経情3)

敢闘賞受賞

アメリカンフットボール部

・12 第52回VARSITY BOWL 関西学生Div.3 オールスター選出 小寺一樹(法政経4)

ラグビー部

・12/3 Cリーグ 7勝2敗4位
・3/18 Cリーグベスト15選出 山中裕貴(人健2)

スキー部

- 陸上競技部
 - ・1/28 大阪国際女子マラソン 北村あやの(人健4)完走
 - 女子バレーボール部
 - ・11/19 関西大学男女選手権 ベスト4
 - 滝井高校バレーボール部
 - ・12/19 平成18年度近畿私学大会 優勝
 - ・12/23 平成18年度全国私学大会 準優勝
 - 吹奏楽部
 - ・12/23 第33回大阪府アンサンブルコンテストクラリネット4重奏銀賞 吉田亜衣(3)▽新山 舞(2)
 - ▽山本 雅(同)▽小貴麻衣(1)
 - ・2/11 守口市民音楽コンサート・第17回ハローフェスティバル 出演
 - ・3/21 第14回ニューサウンドコンサート
 - 大和田高校
 - ブラスバンド部
 - ・12/23 府アンサンブルコンテスト高校の部サクソ4重奏 金賞
 - 前原由麻(2)▽成尾康洋(1)
 - ▽森實美彩希(同)▽辻 英弥(中)
 - 大和田中
 - 女子バレーボール部
 - ・11/19 北河内新人大会決勝トーナメント 優勝
 - ・2/18 大阪府新人大会 3位
 - 美術部
 - ・3 全大阪初級少年美術展で北野未知佳さん(2)入選

BOOK

大阪国際大学人間科学部
心理コミュニケーション学科教授
長澤 彰彦(著)

「ジャーナリズムの基礎知識」
(シャッフル・クリエイション 2006年) 2000円+税



知見まで多岐に渡るが、著者はこれらの知を言わば高台から俯瞰的に提供するのではない。ジャーナリズムに関わる様々な知の星を、まるでプラネタリウムのように読者に見上げさせてくれるのである。

中盤に設けられた「記者規範を知るための寓話」は、ジャーナリズムを生きていく、或は、ジャーナリズムを生かすことには不可能である、というのが本書の基底に横たわるメッセージと言えるだろう。実際のところ本書の後半部分では、情報の受け取り手が抱える「リスク」を「最小限に留める能力」としてメディア・リテラシーが取り上げられ、最後にジャーナリズムの問題点が海外の事例とともに比較検討されている。

「受け取り手」のまなざしをどう磨くか。当然この問題は、翻って、報じる側にも突きつけられる。両者のそんな関係性も考えさせられる一冊である。

国際コミュニケーション学部 講師 中村浩子

◆新刊 国際大・短大

- 「社会病理のリアリティ」心理科 三木 英 共著 創元社 1800円
- 「ジャーナリズム英和辞典 第4版」経情教授 畠山利一 編集委員 大修館書店 3300円
- 「宗教を理解すること」経情教授 三木 英 共著 創元社 1800円
- 「経営情報論」人健教授 福田真規夫 共著 日科技連 2800円
- 「心理査定実践ハンドブック」心理科講師 青野明子 共著 創元社 6000円
- 「経営情報論」人健教授 福田真規夫 共著 日科技連 2800円

課外活動奨励者表彰 (敬称略)

大学・短大

平成18年度後期

【枚方キャンパス】

ワンダーフォーゲル部(北山川ラフティング大会準優勝・日本リバーベンチャー選手権大会6位・長良川ホワイトウォーター選手権大会10位、枚方市・天の川大清掃に3年連続で参加し、唯一ポイントで水中を清掃)▽上田 啓(経情1)(2006年度大阪府学生選手権大会水泳男子2000m平泳ぎ1位、同1000m平泳ぎ2位)▽江田皓哉(法政経4)(第13回全日本アマチュア修斗選手権大会フェザー級優勝)▽登島隆之同(産経新聞・月刊「正論」主催「日本を考える」一億人への提言」キャン

ベーンの一環「オビニオンプラザ」私の正論」佳作、第22回土光杯全日本学生弁論大会「日本にあるものないもの」論文審査の結果出場者に選ばれ東京サンケイビル・サンケイプラザホールにて弁論)

【守口キャンパス】

女子ラグロス部(第17回関西学生ラグロスリーグ戦1部2位となり全日本選手権大会に出場)▽女子バレーボール部(平成18年度大阪府学生バレーボール男女選手権大会優勝)▽ソフトボール部(第38回西日本大学ソフトボール選手権大会3位、第38回秋季関西学生1部リーグ戦3位、第23回関西学生新人戦優勝)▽永田 僚(人健1)(2006年度少林寺拳法関西学生新人大会及び第40回少林寺拳法全日本学生大会。単独演武男子段外の部)最優秀賞(1位)▽伊藤 優(スポ行4)(陸上競技(走

進路実績 右肩上がりに 滝井高

昨年をも大きく上回る 大学合格者 特別講習の成果実る

本年度の進路実績は、4年制

大学79人、短期大学30人、看護医療系専門学校18人、専門学校(看護医療系を除く)25人、就職9人という結果であった。

特に大学では国立大学(筑波・広島・富山・高知)に4人、開関同立・産近甲龍に22人の合格者を出すことができた。昨年、一昨年も大きく上回ることができたが、開関同立は2人の合格者と当初目標を下回ったことは

滝井高校 平成19年度卒業生 進路状況

進路先	平成19年度	
	計	比率
大学(国公立)	4	0.02
大学(私立)	80	0.35
(内数)併設大学	(29)	(0.13)
短大	66	0.29
(内数)併設短大	(43)	(0.19)
看護・医療技術専門学校	18	0.08
その他の専門学校	27	0.12
就職	11	0.05
その他	21	0.09
計	227	1
在籍	227	

残念である。

進学先の学部学科は語学系、経済経営系が中心である。

短期大学は、ほぼ全員が推薦試験で合格を得ている。また、内部進学も大阪国際大学に29人、同大短期大学部43人の合計72人となった。

特に枚方キャンパスの2学部には9人と例年を大きく上回る実績を残している。ただ、看護専門学校は14人と昨年の実績を

大和田高校 平成19年度卒業生 進路状況

進路先	平成19年度			
	英数	比率	国数	比率
大学(国公立)	10	0.09	0	0.00
大学(私立)	82	0.76	84	0.57
(内数)併設大学				(15) 0.06
短大	5	0.05	40	0.27
(内数)併設短大				(20) 0.08
高等看護	2	0.02	11	0.07
その他の専門学校	1	0.01	7	0.05
就職	0	0.00	2	0.01
その他	8	0.07	3	0.02
計	108	1	147	1
在籍	108		147	

上回ることができなかったが、推薦試験での合格者増や看護系大学への合格者など質的な変化が見られるとともに、希望者のほぼ全員が合格実績を得ている。

大和田高 国公立大に10人合格 理系の躍進顕著に

いよいよ大学全入時代の到来が巷の話題にのぼるようになってきた。

今年度の19年度入試は、関西大学の10万人入試など人気校に受験生が殺到する結果となり、「行ける大学」より「行きたい

就職は求人数が以前に比べ増加しているが、生徒の希望と合うものは比較的少ない傾向が見られる。

本年度からは、学力向上と進路実績確保のため、特進・看護進学コース・国際科の3年生を対象にした特別講習(8・9時限目)を実施するなど新しい取

り組みを開始した。今後は、特別講習と長期休暇の講習会や学習合宿などを有機的に組み合わせ、より効果的な学習・受験指導を確立して、生徒や保護者のニーズに合った進路の確保に努めていきたい。

進路主任 藤本 雅巳

がんばりました

幼稚園絵画表彰 (敬称略)

第43回大阪府(歯の保健) 図画・ポスターコンクール

大阪府知事賞 柳野裕也 入選 入選 たんぼ組 金 洋生 長尾桃香 穂田直紀 野村悠帆

すみれ組 中村純美 山口紗依 柳野大地

第30回こども絵画コンクール 夢いっぱいでもいっしょ

京阪電車 優秀賞 柳野大地 入選 すみれ組 上村美音 佳作 ひまわり組 藤谷桃菜

第66回全国教育美術展 入選 あやめ組 大南夢香 柳野組 穂田智子 尾崎 穂 竹中翔 すみれ組 中村純美 上村美音 住野 光 佳作 柳野大地 西 悠里 中林さくら

野村紗也 清水悠登 岡本舞 すすみれ組 車谷優斗 熊代健

資格取得者 (敬称略) 平成18年度後期

国際大 *TOEIC650点以上 (1P含む) 国語4 木村文香 *同500点以上(1P含む) 経情修2 重 恩慶 経情3 新宅翔悟 法政経3 多田菜里 国語4 上林みわ 正人 山下大輔 同2 中松 愛 牧野 絵美子 井上智也 人健3 米田 朋也

*日商簿記検定2級 国語3 3 長島茂幸

*英検2級 国語4 木村文香 同3 伊勢谷侑加 井上友里 同1 奥本満智子 戸田恵美 人健1 南木歩夢

*スペイン語技能検定3級 国語4 橋本宗一郎

*国際連合公用語英語検定A級 国語4 青砥来由

*TOEFL(コンピュータテスト) 220 国語4 木村文香

*秘書技能検定1級 国語3 松田千絵

*同2級 国語3 猪瀬愛美 栗田真以 柴田亜耶 同2 野村 健 大島さほ 水行 羽岡 朋也

なお、大阪国際大学には15人、短期大学部には20人が進学した。(大阪国際大和田高校 進路部主任 佐々木 律子)

人江本裕輝 毛利駿介 井上和希 上野結衣

第43回 全大阪少年美術展 奨励賞 大和田幼稚園 入選 柳野大地 秋岡優香 小越由唯 瀬野裕也 寺西修生 すみれ組 毛利 駿介 写真 ひまわり組 金子誠 弥 徳田基希 佳作 柳野 大地 羽生亮輔

あやめ組 武田 優斗 努力賞 柳野大地 清水 悠登 水悠登 中村駿太 古井俊

輔 あやめ組 新 智貴 岸本潤 西 健斗 榎田愛梨 松永侑樹 すすみれ組 車谷優斗 石丸 澄 嶋田真也 中村 航 中西琴

同2 古川龍太 経情3 西村有記

*初級システムアドミニス トレーター試験 心語4 谷口

明日香 経情3 小濱孝輔 村田 安寛 経情2 長岡勇希

*日本証券業協会二種証券 外務員資格試験 心語3 畑 中孝公

*日商PC検定「文書作成」 2級 心語2 荒田 恵

*Microsoft Office Specialist Excel PowerPoint Access 2003 経情4 高野智暢

*同 Master Word 2003 Expert Excel 2003 Expert 経情4 宮野智暢

*同 Specialist Excel 2003 Expert 経情2 西村政輝

*同 Specialist Word version 2002 法政経3 荒美 優

*パソコン検定準2級 経情 2 上柴 了 長岡勇希 西村 政輝

*同3級 経情3 庄司雄紀 同 1 加門優也 岸 大典 竹内 良

*数検準2級 経情1 岸 大典

*英検準2級 家政1 西田果 苗 国文2 中野明美 同1 酒本 真希

*漢検2級 家政2 西野志織 国文2 大野早百合 中越智香 谷本 幸

*日本語文書処理技能検定 3級 国文2 長西真利

*秘書技能検定準1級 家政 1 藤 美由紀

*同2級 家政2 岡本 望 谷 直美 友田 好 久美子 同 1 上村美由紀 杉下歌奈子 久 留由貴 馬谷佳美 国文2 奥山 真衣 垣本いくみ 津波愛里 同 1 松井美樹 池田蘭光

*販売士検定2級 家政1 大 路紗也香

*同3級 家政2 角田真理子 同1 馬谷佳美 大路紗也香 河 端智美 北落友香 理 朽木あい 谷 彩華 藤 美由紀 中野正峰 西田果苗 松本侑香里 丸井登 紀子 中田佳澄 久留由貴 土橋 深恵 国文1 木村友香 理 眞下 和佳奈 松井美樹 田村矩子

*日商簿記検定2級 国文2 今谷久美子

*同3級 国文1 山本侑加

*日商PC検定「文書作成」 2級 国文2 大野早百合 同1 山藤千

*同3級 家政1 北落友香 理 小杉梨絵 谷 彩華 藤田 唯

藤田由美 国文2 岡野誠子 同 1 松井美樹

*ピアヘルパー 家政2 谷 直美 福田瑠衣 酒井理恵 佐竹 央恵

*基本情報技術者試験 国文 2 八木久美子

*初級システムアドミニス トレーター試験 国文2 今谷久 美子 八木久美子

*ヤマハ音楽能力検定試験 指導グレード5級 幼保2 奥 島由美

*カワイグレード5級 幼保 2 長尾知那美 藤沢美穂

訪問介護員2級

家政2 馬谷佳美 小川佳美 表 友希 草川絵美子 墨川喜子 園 山梨紗 辻 静香 中野正峰 成 田麻香 花本 愛 濱田志穂 林 千聖 久留由貴 藤並 睦 松田 有加 宮本知枝 山尾友乃

漢検2級 3年 吉岡朋美 鈴木 絵里加 中村朋美 2年 中鶴穂 波 増田瑞希

同準2級 3年 覺野由梨 篠田 有沙 田中沙斗 辻本麻矢 岩 田 渚 山崎綾乃 大前綾子 飯 田 あゆみ 金井麻美 2年 寺本 美保 日高由梨 宮崎由佳 小寺 智恵美 立岡芽美 本庄美香 武 智夏輝 中野真梨子 中浜由佳里 藤根由紀子 駒井千枝 林 奈 結美 吉田友佳 1年 岡澤果苗

鷹野綾子 日平 礼 川崎由貴 佐藤久美 中道真智子 宮原さ やか 森 華南子 大塚夕季 絵 前田千絵 峰村紗季

英検2級 3年 今田有美 中井 美那 西村美央 廣山真優 堀井 明子 西本千明 2年 奥井美咲 上倉希望 松本明利

英検準1級 3年 脇田さやか 久保純佳 夏山佳子

同2級 3年 小川浩矢 高沖 隼 八尾圭峻 島田亜依 濱田美 沙 松本朋子 南田真里 山田航 大 藤江真弓 三嶋いなの 2年 杉田 亮 阿 駿洋 脇坂美緒 木村洋平 久保田晃平 坂本詩 歩 中谷真奈美 堤 優香 1年 竹本麻亜子 山口 司 森島康 順

大和田中学

英検準2級 3年 吉村淳平 宮崎友梨 安保陽佳 岡田曼見 中村貴紀 2年 野口智央 木下 璃子

大学全入時代

総定員上回る入学者確保

平成19年度入試を振り返って

中長期的な募集戦略を

大学・短大

平成19年度入試は、入学定員数が志願者数を上回る「大学全入時代」の最初の年という状況下で実施した入試でありました

しかしながら、全国的に見ると大学の約40%が定員割れを起

こしており、また1992年度以降続いている18歳人口の減少傾向が今後も継続していく中、

入学定員が確保できたからと言って、次年度以降についても安泰という訳ではありません

特に大学間競争がますます激化する中、各大学は特色ある大学づくりに向けた新学部・学科を開設し、こぞって地方会場の増設や多様な選考種別を導入し、

受験生の獲得に躍起になっております。国立大学をはじめ名立たる難関大学も、開かれた大学を懸命にアピールする様子は、さらなる環境の激変を感じさせるものと言えます。

一方で、受験生も「大学全入時代」の波に乗って上位校を狙おうという心理がはたらいっており、本年度は本学の人気学部及び学科である人間科学部(大学)や幼児保育学科(短期大学部)においても志願者が減少しております。

このような状況を鑑みると、今後はこれまで以上に教育内容の充実と進路保証の実績づくりが重要になってきていると言えます。それ故に、平成20年度入試に向けては、再編が進む大学・短期大学部の中・長期計画を視野に入れた戦略的な募集広報対策を打っていく必要があります。

受験者が大幅増 入学者が大幅増

体育・吹奏楽コース」設置

滝井高校

滝井高校では、個性に合った教育(テララメイト教育)の推進の一環として新コース(普通科体育・吹奏楽コース)を設置し、新たな受験生ニーズの開拓を図った。本校では、2年前に幼児保育進学コースを設置する

などキャリアデザインに資するコースの整備を行い魅力と存在感のある学校づくりを進めて

そのために入試・広報部としても、有効な広報としての口コミ効果にも着目し、学ぶ人を中心としたサポート体制やサービスの向上、学生のポテンシャルを開花させられるような教育改革などにも一歩踏み込み、学生・保護者が満足できる、お客様視点に立った大学改革をも提案して行きたいと考えております。

平成20年度入試におきましても、皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。大学・短大人試・広報部 課長代理 藤井 重喜

大和田中・高校

私立高等学校全体の倍率は、

昨年より若干アップしたが、専ら願率は1ポイント程度ダウンし、過去最低となった。公立校の選

択が広がったことにより併願者が増加したためである。また、本校では昨年度の3

この背景には、特待生制度の周知徹底・進路実績のアピールを地道に行ってきたことと新コースの設置・新制服の制定という積極的な学校改革の姿勢が、「新しく生まれ変わる滝井高校」への期待感となり受験生・保護者をはじめ中学校・塾関係者に伝わったことがあると思われる。

さらに今年度は、新コースを始めとする各コースの教育内容の充実と実績の伸長に努め、期待に応えられる「学校づくりを推し進めること、安定的に生徒を確保し学校運営の基盤を確立したい。」

滝井高校 校長 中田 碩也

2007年度の高等学校入試では、公立高等学校の学区再編がどのように影響するかが注目を集めた。

本校の専願者は199人と前年を大きく上回った。また、受験者総数も1049人を数え、入学者も募集人員を上回る267人となった。

平成20年度 入試日程

Table with columns: 選考種別(略称), 出願期間(締切日消印有効), 選考日. Includes 一次, 二次, 博士(後期)課程.

Table with columns: 選考種別(略称), 出願期間(必着), 選考日. Includes A O 選考 1 期 through センター利用 III 期.

Table with columns: 選考種別(略称), 出願期間(必着), 選考日. Includes 留学生(協定校推薦), 内部編入 I 期 through 留学生 III 期.

Table with columns: 選考種別(略称), 出願期間(必着), 選考日. Includes A O 選考 1 期 through A O 選考 8 期.

上記出願期間については、期間最終日が金曜日の場合は翌週月曜日、それ以外の曜日の場合は翌日に限り守口キャンパス持ち込みのみ受け付けます。

※留学生編入(協定校)は、6月11日(月)~15日(金)までに小論文を提出。

DATA 平成19年度 入試結果

Large data table showing exam results for various departments like 経営情報学, 法政経学部, 人間科学部, etc. Includes columns for 志願者, 合格者, 競争率.

Table showing exam results for 一般入学者選考 (A日程, B日程, C日程) with columns for 志願者, 合格者, 競争率.

Table showing exam results for 推薦入学者選考 (専願, 併願) with columns for 志願者数, 合格者数.

Table showing exam results for 大和町高等学校 (普通科, 理数コース, 英数コース) with columns for 志願者数, 合格者数.

中学・高校とも男子の受験率増加

「進学したい学校」へ受験者減も難化の入試

コースの2コース制とし、国立大学及び難関私立大学進学を見据えたカリキュラム変更により、受験生にはかなり難化する

の受験ガイドでも合格判定偏差値が軒並み上昇したこともあり、前年度よりも専願・併願ともに受験生減となった。

しかし、男子の受験率は専願

コースの2コース制とし、国立大学及び難関私立大学進学を見据えたカリキュラム変更により、受験生にはかなり難化する

と考えられたようである。各社

で52.3%(前年36.5%)、併願で36.3%(同21.6%)と上昇し、共学校としての認知度が

年々高まっている傾向を示している。2007年度入学生は、男子1222人、女子148人の

合計270人となった。中学校入試では、大阪府下全体の平均倍率は、1.7倍で

年とほぼ同様の数となった。しかし、年々学校間での受験生数の差は大きくなり、「進学したい学校」の意識は益々強くな

っているようである。本校は、完全六年一貫、入試科目4科目と改められ、難化傾向の入試となった。その中で、

就職バブル再び!

内定、大学・短大とも上昇

景気の回復と、団塊の世代の大量退職時期が重なり、民間企業の求人数が82万人(リクルートワークス社調査、大学のみ)を超え、新卒に対する求人倍率が1.89に上昇し、求人状況に於いてはバブル期の様相を呈している感もあつた平成18年度の就職採用戦線は、企業の規模を問わず質的、量的な不足感を残し終了しました。

キャリア教育さらに充実へ

18年度を振り返ると求職者の倍近い求人数があつたにも拘らず、平成19年2月1日の就職内定状況(文部科学省・厚生労働省調査)は大学87.7%、短大70.6%(昨年度比大学+9.9%増、短大+6.6%増)となつており、数字的には昨年に比べ上昇しているものの売り手市場といわれた割には大幅に改善されたという感じはしてはいないのではないのでしょうか。

理由としては1月上旬から内定が出始めたため、採用活動の第1段階で母集団の形成となる企業側の説明会やセミナーの開催時期が早まり、学生は従来にも増して就職観や職業観の醸成が不十分なまま企業等の採用活動に合わざるを得ず、結果として質にこだわらざるを得ず、結果と違つたものになつてしまつたことが考えられます。

就職希望者を全員就職させることを目標とするには変わりありませんが、就職を希望しながらも、就職活動しない者や、進路登録をしない者については、希望進路に対する行動を明確にするように指導し、卒業生に対する就職者の率(平成18年3月卒は大学64.9%、短大74.2%)を上げていくことを常に意識していきたいと考えています。

平成8年7月に、中央教育審議会の答申で「生きる力」が発表されてから約10年を経て、厚生労働省の若年者就職基礎能力(平成16年6月)、経済産業省の社会人基礎力(平成18年2月)など、若年者の職業能力を測る指標づくりが報告されていますが、これらは大学、短大を最終学歴校としている学生が多い現状では、学校教育で身に付ける

ことが求められています。社会や企業の求める能力は、「コミュニケーションがキーワード」になっていますが、経済産業省では、社会人基礎力を「職場や地域社会で多様な人々とともに仕事をこなしていく上で、基礎的な能力」と位置づけており、「前に踏み出す力」を「考える力」、「チームで働く力」の3つの能力を、さらに12の能力要素に分けています。今後、教育機関として、研究や教育は、当然のことながら、社会のニーズにあつ

た人材の育成のため、より一層のキャリア教育の充実が求められる時代になってきていると思われれます。

(大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部キャリアセンター 課長 定國通雄)

2月28日、大学3年次生、短大1年次生を対象に、大学主催企業説明会が開かれた。場所は就職活動中の学生の利便性も考え、「マイドームおおさか」(大阪市中央区本町橋)で、本学の学生のためだけに、様々な業界から約80社の採用担当者に集まつていただいた。

会社パンフレットやホームページから読みきれないナマの話を人事担当者から直接聞け、じっくり業種研究もできる格好の機会とあって、500人弱の学生が参加。この大学主催企業説明会が、次のステップに繋がることが多く、企業によっては1次選考を兼ねるケースもあり、真剣な表情で各企業ブースをまわっていた。

「資料分析プロジェクト I・II」受賞者 国際大経営情報学部

★I(1年次生対象) グランプリ 中崎悠一「過去10年間の交通事故者の推移」(西ウオンゼミ)▽準グランプリ 西澤淳「琵琶湖の汚染」(矢島ゼミ)▽佐々木達雄「世界陸上の最速男たち」(村下ゼミ)▽佳作 中村智貴▽小川拓也▽関口武司「ワールドカップの出場数と通算優勝国について」(市川ゼミ)▽上野弘貴▽浅田和人▽田中航所得格差の実態(松田ゼミ)▽山下敦子「児童虐待-児童虐待の現状と対策」(三木ゼミ)★II(2年次生対象) グランプリ 藤井章史「貿易輸入と水の関係」(田窪ゼミ)▽準グランプリ 市村美沙子「あなたに似合うメガネ探し」(石川ゼミ)▽瀧澤 有「少年犯罪について」(安達ゼミ)▽佳作 与那嶺達也「永谷園のお茶漬」(中野ゼミ)▽尾花忠夫「日本のエネルギー事情」(朝倉ゼミ)敬称略

就職奮戦記

就職は大学生活の最大のイベント

大陽ステンレス・スプリング株式会社



国際大 人間科学部 人間健康科学科 大倉慎吾

私にとって就職活動で重点をおいた事は面接対策です。それは、筆記試験だけで自分を評価してもらいたくなく、実際、私を見て評価してもらえらる会社に入社したいと考えていたからです。

何よりも多くの会社を訪問し、「自分がこの会社で働いていけるのか」を常にイメージしながら就職活動を行ってきました。40社近く会社の試験を受け、早く内定をもらいたいと焦った時期や、うまくいかないことも多くあり、4年次生の5月頃は少し就活を休みました。

気分転換を兼ねて再度、自己分析を行い、6月には就活を再開しました。結果、2社から内定を頂きました。

私の就活は、約9カ月という時間を要し、思い返せば、いろいろと悩み、本当に長い時間だったように思います。しかし、大学を卒業すれば社会人生活が始まります。その会社を簡単に辞める事は出来ないので、就活は自分の人生の大事な時間だと感じました。

後輩には、焦らず自分なりのペースで会社を選ぶこと。そして、自分なりに決断をする時期があるので、その時期を大切にしたいと思っています。就活で大切なことは笑顔です。

キャリアアセッターとの面談で夢を叶えた!

JTB西日本



短大 国際文化学科 高田菜緒

私は就職活動をしたことで、

何か変わった気がします。

今まで自分の意見を目上の方に1対1で話したり、見ず知らずの人の前で話す事などまづなかつたと思います。そのため、思っていることがうまく伝えられなかつたり、理解して頂けなかつたり、思うようにならないことが何度もありました。このように、今までは、きつと相変わらず同じように続けていたと思います。しかし、キャリアアセッターの職員の方と何度も面談で話をさせてもらっていて気付かせてもらえました。

それは、自分が本当に思っていることは何か、自分が出来る範囲のことは何かということでした。

就職活動がうまくいっていかかつた時、私は無理していたと思えます。それよりもっと他に自分らしい答えがあつたのに、変に意識をしていたのだと思います。今思えば、目上の方に見栄を張つても無理が伝わるだろうし、その裏を見破られてしまつたらうな。

面談を繰り返す中、いつ頃か

らかはつきり覚えていませんが就職活動が楽しく思えるようになっていました。友達と就職活動の話をして、「今、なんだか楽しい!」と言えるほどでした。新しい発見が多く、また、自分は働いたらどんなことが出来るのか、したいのかを小さなところから見つけていくようになったからではないかと思えます。

夢や目標を大きく高く持つことは良いことだと思います。そのため、小さなことから積み重ねていくこと、無理をせずに周りのものに目をむけることを忘れないことが大切だと思います。

今、こうして夢だった旅行会社社に内定を頂いて、仕事講座や懇親会に参加していることをとても嬉しく思います。これから、入社までに勉強していくこともたくさんあり、楽しいことばかりではありません。しかし、小さな積み重ねと、周りに目をむけることを忘れず頑張っていきたいと思えます。

大阪国際大学、我が母校!

私は、まさに20世紀が終わろうとする激動の年、99年度に経営情報学部に入學しました。とは言っても、そんな世紀の変わり目などということには全く興味もなく、これから始まる学生生活に胸躍らせていたことを思い出します。桜が満開の野外ステージで入学式を迎えた時には、自分がまさか研究者の道に進むとは思ひもありませんでした。

入学して2週間、私にとって運命の出会いと言うべき友人に出会いました。1、2年次は、彼らと趣味のサークルを作り、3年次生には校友会活動にまで関わるようになりました。

4年次生になると、皆は就職活動をしていましたが、自分は人工知能について深く学びたいと考え大学院修士課程への進学を決意致しました。修士課程では、岡本容典先生の下で研究に励み、更に大学院博士課程に進学する頃には、非常勤講師として母校の教壇に立つという経験もさせて頂き、本気で大学教員を目指したいと考えようになっていました。

博士課程2年次の春、私に大きな転機がやってきました。恩師の岡本先生と韓先生から、研究の幅を広げ、研究者としてのキャリアを積むために早稲田大学大学院へ移ってはどうかと薦められたのです。OIUから出て行くことに多少の不安もありましたが、他大学の研究室を見て来るべきという、お二人の言葉で入学試験を受けようと思えました。

現在は、決して楽な日々ではありません。研究に加え、指導教員の様々な研究補助、国際会議等の準備業務をこなしながら、朝から晩まで研究に明け暮れる日々ですが、OIUで得た知識と経験が大変役に立っています。私の全ての源はOIUにあると言っても過言ではないと思います。

大学院で指導して頂いた先生方以外にも、時には優しく時には非常に厳しい指導を頂きましたが、今思えばそれも懐かしく、心の故郷、まさに母校だと感じる日々です。在学生の皆さん、大学生活は楽しいことばかりではないでしょう。でも、不思議とつらいことの方が、後から思い起こせば大きな思い出になっていると思えます。

OB・OGレポート

初の海外研修・韓国に魅せられて

私は、1年次生のとき、家政科海外異文化研修に参加しました。当時、何かしたいことや将来就きたい仕事も特にならなかつたのですが、研修に参加できたことで、今の私に繋がる目標を持つことができました。

研修で初めて海外(韓国)に行きました。偶然その時乗った飛行機が、現在勤めているアジアナ航空でした。研修に参加したくて、少し韓国語を勉強していた私には、関西空港のアシアナ航空の方が、韓国語でお客様を探されている姿や、搭乗ゲートで韓国語のアナウンスをされているのを見て、聞いて、とてもかっこいいと思ひました。

また、研修先の韓国で得た様々な貴重な体験をきっかけに、もっと韓国語を勉強したいと思ひました。

卒業後、韓国に1年3ヵ月ほどの語学留学を経て、研修だけでは見えなかつた韓国も知り、韓国語はもちろん、多くの事を学びました。そして現在、幸いにもあの時憧れたことを実際にできるようになり、毎日、日々の出来事に勉強しながら楽しんでいます。私は主に到着業務を行っていますが、韓国語を話す機会も多く、勉強したことを生かせられ、とてもやりがいを感じています。



大阪国際大学経営情報学部03年卒 早稲田大学大学院 情報生産システム研究科博士後期課程 安高 真一郎



大阪国際大学短期大学部 家政科生活文化コース04年卒 アシアナ航空地上勤務 船田 倫代

大阪国際学園 CALENDAR

大阪国際大学 大阪国際大学短期大学部 (枚方・守口)

7.21	補講・試験・調整日、28 (幼児保育2以外)
7.23	授業・試験期間~27 (幼児保育2以外)
7.27	前期終講(幼児保育2以外)
7.30	補講・試験期間~8/3 (幼児保育2以外)
8.6	授業・試験期間~10(幼児保育2)
8.10	前期終講(幼児保育2)
9.5	追・再試験~7(幼児保育1以外)
9.17	後期開講(幼児保育)
9.21	後期開講(幼児保育以外)
11.2	大学祭~3(枚方)
11.3	大学祭~4(守口)
12.21	年内終講(幼児保育1以外)
12.24	年内終講(幼児保育1)

大阪国際滝井高等学校

6.3	撫子会総会
6.7	体育大会
6.11	保護者会~14
6.18	芸術鑑賞
6.21	修学旅行(豪)~27
6.22	修学旅行(北)~27
6.25	2年国際科考査~28
7.5	修学旅行(加)~26
7.9	7月考査~12
7.19	コーラス大会
7.21	夏季休業開始~8/31
9.1	授業再開日
9.22	文化祭~23
10.11	前期末考査~17
10.20	前期終業式
10.23	後期始業式
12.4	12月考査~7
12.17	1.2年保護者会~20
12.21	授業終了式
12.25	冬季休業開始~1/7

大阪国際大和田高等学校 大阪国際大和田中学校

6.9	体育祭
7.2	2年学期末考査~6(高校)
7.6	期末考査~10(中学)
7.10	期末考査~14(高校)
7.11	2年修学旅行~15(高校)
7.12	1.2年林間学舎~14(中学)
7.31	終業式
8.25	始業式
8.31	芸術鑑賞
9.16	文化祭(高校)
9.30	文化祭(中学)
10.4	合同集会
10.19	中間考査~23(高校)
10.20	中間考査~23(中学)
11.2	1.2年球技大会(高校)
	遠足(中学)
11.10	保護者会(~14)
11.29	後期生徒会役員認証式
12.5	期末考査~11(高校)
12.5	期末考査~10(中学)
12.11	スケート講習(中学)
12.19	イングリッシュフェスティバル~20(中学)
12.22	終業式

大阪国際大和田幼稚園

6.16	音楽発表会
7.20	終業式
7.21	夏季保育(~24、8/27~29)
9.1	始業式
10.7	運動会
10.26	園外保育(おもいほり)
12.2	作品展
12.18	お楽しみ会
12.21	終業式



誓式が行われた。今
守口キャンパスでは、
4月3日に入学宣
誓式が行われた。今

各キャンパスで卒業式が行われ、未来への
夢を胸に総計1938人が学園を巣立って
いった。
国際大枚方キャンパスでは、3月19日、卒
業証書学位記授与式が行われ、計440
人(大学院経営情報学研究所8人、大学院
総合社会科学研究所4人、経営情報学部
255人、法政経学部173人)が卒業。
一方、守口キャンパスでは、3月22日に大学
女子人間科学部は計519人(心理コミュ
ニケーション学科143人、国際コミュニケ
ーション学科124人、人間健康科学科1
35人、スポーツ行動学科117人)が卒業
した。
また、翌23日には、短大計393人(家政
科99人、幼児保育学科・幼児教育科195
人、国際文化学科99人)が卒業した。
滝井高校は2月23日に普通科195人、
国際科32人の計227人、大和田高校は2
月28日に255人、大和田中学は3月3日
に50人がそれぞれ卒業。大和田幼稚園でも
3月17日に保育修了証書授与式が行われ、
54人の園児が巣立っていった。
そして4月、新たな学生・生徒・園児たち
が、学園の仲間入りをした。4月2日には
国際大枚方キャンパスで入学宣誓式が行わ
れ、総計533人(大学院経営情報学研究
科10人、大学院総合
社会科学研究所9人、
経営情報学部28
6人、法政経学部2
04人、留学生別科
24人)が入学。
守口キャンパスでは、
4月3日に入学宣
誓式が行われた。今

オープンキャンパス オープンスクール予定

大学(枚方キャンパス)	
7月29日(日)、8月26日(日)、 9月8日(土)	
大学・短大(守口キャンパス)	
7月22日(日)、8月4日(土)、 8月22日(水)、9月2日(日)	
AO事前相談日・ ミニオープンキャンパス	
【枚方・守口キャンパス同時開催】	
6月2日(土)、6月16日(土)、 6月30日(土)、7月14日(土)	
滝井高校	
10月21日(日)、11月17日(土)	
大和田高校	
9月22日(土)	
大和田中学	
7月21日(土)	
詳しくはホームページを ご覧下さい。	

春開設された国際コミュニケーション学部で
は、195人の第一期生を迎えた。人間科学
部は計423人(心理コミュニケーション学
科174人、人間健康科学科123人、スポ
ーツ行動学科126人)、留学生別科19人、
短大計427人(家政科107人、幼児保
育学科179人、国際文化学科141人)の
総計1064人を迎えた。
また、4月9日に滝井高校で267人、4
月7日には大和田高校で270人、大和田
中学で79人の新入生を迎えた。大和田幼
稚園でも4月6日に入園式が行われ、68人
の園児が新しい生活をスタートさせた。



国際コミュニケーション学部1期生の入学宣誓式



新制服1期生を迎えた滝井高校入学式

ありがとうございます

卒業(園)生のみなさんから、
今年も数々の記念品を頂戴いたしました。

- 大学(枚方キャンパス)**
デント 1張
大学祭をはじめ、学生たちのイベントで活用
されます。
- 大学・短大(守口キャンパス)**
イルミネーションライト 50セット
冬の風物詩となったイルミネーションライトアッ
プをさらに盛り上げてくれることでしょう。
- 滝井高校**
DVD付プロジェクター、移動式スクリーン一式
ビジュアルを使った教育などに、大いに活用
させていただきます。
- 大和田高校**
オーディオシステム一式
音楽室に設置され、授業やクラブ活動で活用
されています。
- 大和田幼稚園**
三輪車 6台、砂場そのまま遊びセット、
シュレッダー
三輪車とままごと遊びセットは、園児たちに大
人気です。シュレッダーは、職員室で大切に使用
しています。

新学部・学科開設予定

大阪国際大学
ビジネス学部
経営デザイン学科
経済ファイナンス学科

大阪国際大学短期大学部
ライフデザイン総合学科
栄養士コース
ライフデザインコース
総合ビジネスコース
観光・英語コース
情報コミュニケーションコース

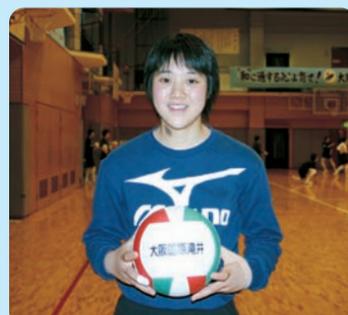
現代社会学部
情報デザイン学科
法律政策学科

デビュー戦は、1月6日、開幕戦である日
立佐和戦の第3セット途中にピンチサーバー
で出場。その後も、セッターとしてものお
じしないプレーで、14試合中9試合に出場した。
「自分には、まだ責任感というものが無い分、
思い切つてプレーできた面はあると思う。そ
れに、1レクから出してもらい、相手に自分
のデータがなく慣れられていなくて、そのお
かげでできた部分もあっただろうな。でも、
も、2レクに入り、相手もデータもとってき
て、2度目は通用しないことも。思ったこと
をすぐにプレーであらわすことができるの
がプロだと実感しました」
シーガルズでの練習は、「スピードも高さ
も全然違い、目がついていかなかった。最初は
顔面でボールを受けたりしてた。でも、目が
慣れてくると、感覚で動けるようになった。

ひと
堀口 夏実さん
大阪国際滝井高等学校 1年
「今はただ、バレーボールが楽しい」
史上初の中学生Vリーグ、滝井高校へ」
大阪国際大和田中学校時代、岡山シーガ
ルズの一員として、史上初の中学生Vリー
グデビューを果たした堀口夏実さん。春高バ
レーで全国制覇を果たしたばかりの滝井高
校に進学したが、全国高体連からVリーグ
との重複選手登録にストップがかかり、5月
の黒鷲旗全日本選抜大会を最後に退団、高
校の部活動に専念することとなった。
中学生のVリーグ入りは前身の日本リー
グ時代を含め、40年の歴史で初めてのこ
と。15歳4カ月でのデビューは、元全日本女子
中田久美氏の16歳3カ月を抜く史上最年
少記録で、マスコミにも騒がれたが、「結果
も出ていないのに...というプレッシャーはあ
りましたが、気にせずやっていった」と、あっさ
り。

中学時代のニックネームは「おっさん」。「行
動とか見た目が、おっさんらしいです」。自
分の性格を「ややこしいことは考えない、ち
よつとテキトーな性格」と分析。ただし、中
学時代に学んだ「考えるバレー」の大切さは、
胸にたたきこんでいる。「トスをあげる時、
相手の動きを見ながらあげる。それと、
セッターは、チームのアタッカーの調子、仲間
の状態をみて、その人を使う使わないなど
判断する必要があります。そんなに言うほ
ど、考えてやらないんですけどね。身体が
気持ちと二重に動くというか。でも、考えて
やるのと考えないのでは、絶対に違います」
と、きっぱり話す。思い切りのよさと、周囲
を見られる気遣いの両方を持つ、まさにセッ
ター向きの性格と言えそうだ。
寮では、時間さえあれば、寝転がって直上
バスをしているという堀口さん。
「今はただ、バレーすることがとにかく楽
しい。この高校には、日本一のセッターが
いるので、いいところを学び、自分もやってみ
たい。Vリーグで学んだことを少しでも生かした
うに！」と、新たなステージでの挑戦に意欲
を燃やしている。

Vリーグでやらせてもらって、セッターのミス
ではなくても、負ければセッターが責任を問
われる場面をよくみた。勝ち負けを左右す
る役割であることを感じました」と、冷静
に振り返る。
堀口さんとバレーボールとの出会いは、
小学3年の時。地元のクラブチームに入り、
5年生の時に、木村正章監督に見出された。
一昨年の全日本中学生選手権は準優勝。昨年
はキャプテンを務め、全日本ベスト8、優秀
選手にも選ばれた。
中学時代のニックネームは「おっさん」。「行
動とか見た目が、おっさんらしいです」。自
分の性格を「ややこしいことは考えない、ち
よつとテキトーな性格」と分析。ただし、中
学時代に学んだ「考えるバレー」の大切さは、
胸にたたきこんでいる。「トスをあげる時、
相手の動きを見ながらあげる。それと、
セッターは、チームのアタッカーの調子、仲間
の状態をみて、その人を使う使わないなど
判断する必要があります。そんなに言うほ
ど、考えてやらないんですけどね。身体が
気持ちと二重に動くというか。でも、考えて
やるのと考えないのでは、絶対に違います」
と、きっぱり話す。思い切りのよさと、周囲
を見られる気遣いの両方を持つ、まさにセッ
ター向きの性格と言えそうだ。
寮では、時間さえあれば、寝転がって直上
バスをしているという堀口さん。
「今はただ、バレーすることがとにかく楽
しい。この高校には、日本一のセッターが
いるので、いいところを学び、自分もやってみ
たい。Vリーグで学んだことを少しでも生かした
うに！」と、新たなステージでの挑戦に意欲
を燃やしている。



・本紙に記載の学年、肩書き等はすべて情報収集
時のもので、発行時期と異なることがあります。
ご了承願います。
・郵送不要の方、住所等の変更、本紙に関するご
意見、ご感想等は企画広報部までご連絡下さい。
電子メールでも活用下さい。